

歯科医学を中心とした 総合的な研究を 推進する集い

参加無料
申込不要

《集いの目的は？》

学際的交流を通し、新しい研究分野の開拓と研究組織の結成を推進すること、また臨学一体を具現化することです。

《当日は何をするの？》

他の領域にまたがる大きな研究目標・構想を持つ研究者らが、研究の活性化を目指して発表し、人脈を広げ、また同志を募ります。

今回の希望協力分野等は・・・

遺伝子工学，医療デバイス開発分野，解剖学，形成外科，口腔生化学，高分子化学，呼吸器科学，再生医学・歯学，細胞生物学，産婦人科，歯学全般，耳鼻咽喉科，生化学，整形外科，生体組織工学，生物学・物理学，生理学，組織学，多施設での歯肉細胞収集，糖尿病学分野，脳神経外科，分子生物学，放射線医学・統計学，薬理学，理学療法，臨床検査学分野・・・etc

《開催概要》

主催：日本歯科医学会

日時：平成24年1月7日(土) 10:00 開会

場所：歯科医師会館 1階大会議室

その他：日本歯科医師会生涯研修事業における「特別研修」の対象となる

(※併せて個別演題毎の「受講研修」単位を最大11単位取得可能)

お問い合わせ：日本歯科医学会事務局

東京都千代田区九段北 4-1-20(日本歯科医師会内)

TEL 03(3262)9214 FAX 03(3262)9885 Eメール jda-jads@jda.or.jp

第28回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」プログラム

1. 10:10~10:35 (質疑応答10分を含む。以下同じ)
肩こりに随伴する顎顔面痛の分子メカニズム
座長: 杉崎正志 (東京慈恵会医科大学教授) 演者: 篠田雅路 (日本大学歯学部)
 2. 10:35~11:00
定量的感覚検査 (QST) の口腔領域における活用について
座長: 市川哲雄 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部教授) 演者: 石垣尚一 (大阪大学大学院歯学研究科)
 3. 11:00~11:25
バイオマーカーを用いた糖尿病関連歯周炎の診断研究
座長: 高柴正悟 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授) 演者: 木戸淳一 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)
 4. 11:25~11:50
歯肉上皮細胞の機能制御に着目した歯周病予防法の開発
座長: 中山浩次 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授) 演者: 藤田 剛 (広島大学大学院医歯薬学総合研究科)
 5. 11:50~12:15
高純度間葉系幹細胞と遺伝子導入技術を用いた歯牙・歯周組織再生
座長: 吉山昌宏 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授) 演者: 新部邦透 (慶應義塾大学医学部)
 6. 13:15~13:40
喫煙がヒト歯周組織の線維化に及ぼす影響—オーラルヘルスプロモーションからヘルスプロモーションへ—
座長: 佐野 司 (東京歯科大学教授) 演者: 五十嵐 (武内) 寛子 (日本歯科大学生命歯学部, 東京慈恵会医科大学)
 7. 13:40~14:05
口腔環境と産婦人科疾患との関連性に関する研究
座長: 高戸 毅 (東京大学大学院医学系研究科教授) 演者: 長谷川梢 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)
 8. 14:05~14:30
福島第一原子力発電所事故により放射された放射線核種 (プルトニウム²³⁹, ストロンチウム⁹⁰) の人歯牙 (乳歯, 永久歯) への蓄積量と周辺地域の放射能汚染度, 健康状況に関する研究
座長: 藤原 卓 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授) 演者: 井上一彦 (鶴見大学歯学部, 元国立予防衛生研究所)
 9. 14:30~14:55
歯肉を iPS 細胞源とする歯科医療技術の創成
座長: 前田初彦 (愛知学院大学歯学部教授) 演者: 江草 宏 (大阪大学大学院歯学研究科)
 10. 14:55~15:20
リン酸化プルラン含有骨補填材の骨置換能と歯周組織に及ぼす影響の検討
座長: 西山典宏 (日本大学松戸歯学部教授) 演者: 伊東 孝 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科)
 11. 15:20~15:45
新歯科医療機器・歯科医療技術産業ビジョンについて
座長: 末瀬一彦 (大阪歯科大学歯科技工士専門学会, 同歯科衛生士専門学校校長) 演者: 山中通三 (一般社団法人日本歯科商工協会)
- 15:45~16:25
ポスターディスカッション (全プログラム終了後11題について行う)

(敬称略)